

論 地観音像清掃ボランティア

12月22日に論地観音像の清掃が、行われました。清掃には江崎芳秋さん、宮園節夫さん、永野易美さん、土橋清信さん、坂元勝さんの5名の方が参加されました。宮園さんは「論地の観音様は安産の神様で、これまでも地域内外からたくさんの方々が、お参りに来ていた。これを機会に、若い方にも来ていただいて、地域の魅力を知ってもらいたい。」と話されていました。



波野の講座生がしめ縄寄贈

12月28日、町文化センター玄関にしめ縄飾りが設置されました。このしめ縄は波野地区公民館の「ふるさと民芸」講座生が制作したもので、10年以上に渡って毎年贈られています。城之尾八重子公民館長は「みなさんがいい年を迎えられるよう、講座生の方々が気合を入れてつくりました。」と話していました。

やぶさめの里健康広場にベンチ寄贈

12月18日、高山グラウンドゴルフ協会から、やぶさめの里健康広場にベンチ8脚が寄贈されました。

ベンチは軽量のアルミ製なので、広場内のどこへでも簡単に移動できるようになっています。益山貞一郎会長は「いつも練習や大会でここを使わせてもらっているの、少しでも利用者の役に立てばと思い、寄贈しました。大会中の待ち時間等に座って休憩してもらえればありがたいです。」と話していました。



国見トンネルトイレ洗浄ボランティア

鹿屋市在住の中久保正春さんがボランティアで1月6日から3日間かけて、国見トンネルトイレを高圧洗浄機で洗浄してくださいました。

中久保さんは内之浦地区宮原振興会の出身で、長年、鹿屋中央高校の女子ソフトボール部監督をされていましたが、今は退職されて、内之浦にも頻りに来られるそうです。

お陰様で、普段手の届かない外壁など、とても綺麗にさせていただきました。本当にありがとうございます。